

平成27年度の重点課題

- 男子
「握力」「50m走」「立ち幅跳び」「ボール投げ」において、県平均、全国平均を下回る学年が多い。
- 女子
「握力」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均、全国平均を下回る学年が多い。
- 全体
総合評価において、A～Cの児童は86.4%だった。
県平均値かつ全国平均値を上回った種目は、男女合わせて62.5%(96項目中60項目)だった。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 授業改善
・体育の授業において運動量を増やすような授業改善を行った。
・体育の授業の質の向上を図るため、研究授業を行った。
・体育の授業の準備運動の中で握力をつける運動を取り入れた。
- 全校体育
・現在実施している「ランランラン」を引き続き行い、毎週木曜日は全員が必ず走るようにし、1ヶ月目標などを設定し、意欲付けを図った。
・「投げる運動の経験ができるように全校で取り組んだ(全校ドッジボール大会、ガムボールの配布など)。
- 体力オリンピックの開催
・平成27年度2学期末に「体力オリンピック」を開催した。特に課題のあった「握力」「50m走」「ボール投げ」の3種目に限定し、授業で継続的に体力を高め、記録をとり、伸び率のよかった児童を表彰した。

平成28年度新体カテストの結果(県平均値(平成27年度)・全国平均値(平成26年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.16	18.60	27.04	28.20	24.56	11.54	111.20	11.52	35.00	第1学年	8.95	16.90	28.48	28.10	21.90	11.93	105.05	7.48	35.43
第2学年	11.05	18.78	29.13	37.20	23.05	10.65	137.80	13.65	42.00	第2学年	10.39	16.96	31.82	36.32	21.00	11.04	117.07	9.93	42.21
第3学年	11.87	19.32	32.68	38.84	40.10	10.19	139.76	17.92	47.11	第3学年	12.14	17.43	36.76	39.57	31.43	10.15	135.14	12.95	50.14
第4学年	14.40	21.34	31.29	46.71	51.60	9.64	145.14	23.25	53.66	第4学年	14.39	22.58	34.13	43.74	45.94	9.81	134.94	15.61	56.13
第5学年	16.50	30.15	39.73	50.35	54.31	9.16	162.81	25.58	61.23	第5学年	16.66	27.81	40.06	48.97	39.75	9.35	150.59	17.34	61.94
第6学年	21.16	27.89	37.08	53.05	71.27	8.49	170.43	28.14	66.14	第6学年	20.00	25.21	43.79	49.83	53.48	8.97	155.52	20.17	67.24

県平均値かつ全国平均値未満

平成28年度新体カテストの結果(県平均値(平成28年度)・全国平均値(平成27年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.16	18.60	27.04	28.20	24.56	11.54	111.20	11.52	35.00	第1学年	8.95	16.90	28.48	28.10	21.90	11.93	105.05	7.48	35.43
第2学年	11.05	18.78	29.13	37.20	23.05	10.65	137.80	13.65	42.00	第2学年	10.39	16.96	31.82	36.32	21.00	11.04	117.07	9.93	42.21
第3学年	11.87	19.32	32.68	38.84	40.10	10.19	139.76	17.92	47.11	第3学年	12.14	17.43	36.76	39.57	31.43	10.15	135.14	12.95	50.14
第4学年	14.40	21.34	31.29	46.71	51.60	9.64	145.14	23.25	53.66	第4学年	14.39	22.58	34.13	43.74	45.94	9.81	134.94	15.61	56.13
第5学年	16.50	30.15	39.73	50.35	54.31	9.16	162.81	25.58	61.23	第5学年	16.66	27.81	40.06	48.97	39.75	9.35	150.59	17.34	61.94
第6学年	21.16	27.89	37.08	53.05	71.27	8.49	170.43	28.14	66.14	第6学年	20.00	25.21	43.79	49.83	53.48	8.97	155.52	20.17	67.24

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 男子
「握力」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 女子
「長座体前屈」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。
- 全体
・A～Cの判定の児童は、91.7%と昨年度より5.3%増えているが、昨年度に引き続き、「50m走」「立ち幅跳び」が県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。
・「50m走」を県平均値かつ全国平均値より上回る児童は、69.6%にとどまっている。
・「立ち幅跳び」を県平均値かつ全国平均値より上回る児童は、55.6%にとどまっている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 改善計画を周知・徹底
児童・教職員に重点課題を周知し、体育の授業や学校行事などで徹底して行えるようにする。
- 体育授業の質の向上
職員研修を行い、走力・跳躍力を高める運動の指導法について全教職員で学習する場を設ける。
- 遊びの推奨
大とびなわやビーチバレーボール、ライトドッジボールといった児童が運動に親しみやすい遊び道具を全校級に配布する。また、児童が多様な遊びを行う中で、基礎的な運動の能力を養えるように体育朝会などで遊びの紹介を行う。
- ランランラン(業間体育)活用
現在実施している「ランランラン」を引き続き行い、毎週木曜日は全員が必ず走るようにする。1ヶ月目標などを設定し、意欲付けを図る。
- 体力オリンピックの開催
昨年度と同様に、2学期に「体力オリンピック」を開催する。特に課題のある「50m走」「立ち幅跳び」の2種目に限定し、授業で継続的に体力を高め、記録をとるようにする。また、伸び率のよかった児童を表彰することにより、自らの記録を向上させる意欲を高める。
- 家庭との連携
長期休業中の宿題として体力アップカードの取組を実施し、家庭でも体力作りを行うとともに、家庭での体力作りの意識が高まるように啓発していく。

平成29年度の目標値

- 総合評価において、A～Cの割合を90%以上にする。
- 「50m走」を県平均値かつ全国平均値より上回る児童を75%以上にする。
- 「立ち幅跳び」を県平均値かつ全国平均値より上回る児童を60%以上にする。